

第1号様式

扶養親族・共済組合被扶養者にかかる申出書

年 月 日

所 属
氏 名

下記の者を扶養親族とするにあたり、次の事項については事実と相違なく、私が主たる扶養者であることを申し出ます。

記

1 扶養親族

扶養親族とする者の氏名	職員との続柄	居住の状態
		職員と 同居・別居
		職員と 同居・別居
		職員と 同居・別居

2 上記の扶養親族について（該当する項目の□にレ印を付する。）

（1）扶養手当の扶養親族とする場合

私の配偶者若しくは親族等が受ける扶養手当又は民間その他のこれに相当する手当の支給の基礎とはなっておりません。

（2）共済組合被扶養者とする場合

他の健康保険には加入しておりません。

3 扶養親族の収入見込については、給与所得者の扶養控除等（異動）申告書・扶養親族（異動）届に記載のとおりです。

4 （子を扶養親族とする場合）私の費用負担は配偶者の費用負担を上回っており、主たる扶養者となっています。

5 （父母、孫又は弟妹を扶養親族とする場合）私以外の扶養義務者の現況については、次に掲げるとおりであり、私が上記の者を扶養することについてこれらの扶養義務者から既に同意を得ております。

	氏名	職員との続柄	居住の状態	年収の状況	経済的な負担の状況		
					負担の有・無	年額・月額金額	負担方法
職員以外の扶養義務者の現況			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
			扶養親族と ・同居 ・別居	・ 148万円未満 ・ 148万円以上 296万円未満 ・ 296万円以上	有・無	年額 ・ 月額 円	振込・ その他 ()
(注)							
<p>1 父母、孫又は弟妹を扶養手当の扶養親族とする場合で、職員以外の扶養義務者(既に職員の扶養親族となっている者は除く。以下同じ。)がいるときは、当該扶養義務者の全員について上記の欄に記入してください。</p> <p>2 職員以外の扶養義務者とは、次に掲げる者をいいます。</p> <p>1) 父(母)を扶養親族とする場合、職員の母(父)、兄弟又は姉妹</p> <p>2) 弟妹を扶養親族とする場合、職員の父母、兄弟又は姉妹</p> <p>3) 孫を扶養親族とする場合、職員の父母、子又は当該孫の兄弟若しくは姉妹</p> <p>3 共済組合被扶養者は、扶養手当の支給対象となる扶養親族の範囲と異なりますので、子、配偶者以外を被扶養者とする場合は全て、上記の欄に記入してください。</p>							

6 上記事項に変更が生じたときは、必ず直ちに届出をします。